

(別添7)

事業所名 和幸苑グループホームあゆみ

2 目標達成計画

作成日: 令和5年4月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	現在お話ができる利用者様は半数以上いるが、認知症が進みコミュニケーションが難しくなってくると、本人の意向や思いを聞き取ることが難しくなってくる	入所時より本人の看取りなどの意向も聞ける範囲での聞き取りを行うことで、本人の思いをくみ取っていく	①アセスメントをする際も、本人の言葉が出ているときは記入を行う。②対話の時間も増やせるようにし、思いを口に出して言えない利用者様の意向を探る	12ヶ月
2	6	身体拘束は行っていないが、スピーチロックを含め職員全体が何が身体拘束にあたるのかを実例も含めて把握する必要がある	会議時に、何が身体拘束にあたるのかも含めた具体的な事例も検討していく	①会議時に具体的に何が身体拘束にあたるのかも検討する②日常的にスピーチロックをしていないかも検討し、声掛けの仕方も気を付けていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。